

平成29年10月26日

会津若松市長様

報告者 会津若松市男女共同参画推進実行委員会

実行委員長 皆川誠治



男女共同参画社会づくり推進活動にかかる成果報告書

男女共同参画社会づくり推進活動支援補助金により実施いたしました「会津若松市男女共同参画都市宣言文の掲額・除幕式」の成果について、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 事業名 会津若松市「男女共同参画都市宣言文」の掲額・除幕式
- 2 事業の目的 「会津若松市男女共同参画都市宣言文」の額を作成し、会津若松市文化センターに掲額することによって、男女共同参画社会づくりの推進および啓発の一助とする。
- 3 主催 会津若松市男女共同参画推進実行委員会
- 4 開催日時 平成29年10月4日(水) 13:30~15:30
- 5 会場 会津若松市文化センター
- 6 参加者 23名(うち主催者側 16名)
- 7 成果と課題 本会では、啓発活動の一つとして、「会津若松市男女共同参画都市宣言文」を額にして、市内の公共施設に掲額している。平成25年に会津図書館、26年に市役所北会津支所ピカリンホール、27年には河東町公民館大ホール、28年に會津風雅堂に掲額させていただき、今回の会津若松市文化センターで第5回目となった。

「会津若松市男女共同参画都市宣言文」の額を会津若松市文化センターに掲げ、来賓および関係者、実行委員で掲額・除幕式を行い、「男女共同参画都市宣言文」を全員で唱和した。掲額・除幕式後、懇談会を開催し、過日実施した會津稽古堂まつりでの男女共同参画寸劇「老いて、なお」にもふれながら、男女共同参画を推進するための課題や啓発の在り方等について話し合った。

これからの社会づくりには男女共同参画の視点が必要である。男女平等意識は徐々に浸透し、男女共同参画社会への関心は高まってきているが、現実の社会や家庭生活においては、固定的な性別役割分業が依然として残っている。

これからも、男女差別のない地域社会の実現をめざして活動したいと考えている。(別紙 開催要項等添付)

平成29年度 男女共同参画都市宣言文掲額・除幕式 収支決算書

収入総額 62,194 円
 支出総額 62,194 円
 差引残額 0 円

収入の部

(単位 円)

項 目	本年度決算額	付 記
会津若松市男女共同参画推進委員会費	31,194	
補 助 金	31,000	会津若松市より
合 計	62,194	

支出の部

(単位 円)

項 目	本年度決算額	付 記
「男女共同参画都市宣言文」額代	56,160	
郵 券 代	1,072	返信用はがき、切手
会 場 借 上 料	1,290	会津若松市文化センター
用紙・封筒・ガムテープ	3,024	
布 り ボ ン テ ー プ	648	
合 計	62,194	

上記のとおり報告いたします。

平成29年10月26日

会津若松市男女共同参画推進実行委員長

皆川 誠 治

